

令和2年度三重大学附属図書館研究開発室事業報告

1. 附属図書館及び環境・情報科学館の学習支援環境の整備・支援

人的学習支援と、学習空間改善の二方向から、学習支援環境の拡充に向けアプローチすることを目指した。

オンライン授業の実施にともない、サポートデスクではオンラインでの相談対応を開始した。結果として263件の学修相談に対応し、本学のオンライン授業の円滑な遂行に貢献できた。例年対面で行ってきた講習会を Moodle や Zoom を活用して開催し、春の文献検索講習会（6/22～7/22）では110名、Python プログラミング講習会（12/14～2/10）では246名の Moodle コース登録者となった。

正課授業との連携の取り組みとして、サポートデスクと「情報サービス演習」（人文学部開講）の授業とを連携させ、授業の受講生がサポートデスクを利用することを通して、オンラインでの情報サービスを体験する取り組みを実施した。

また、本事業で得た知見の他学への共有、活動のPR、先進事例の把握の目的で、大学ICT推進協議会（AXIES）年次大会、PC CONFERENCE、大学教育改革フォーラム in 東海 2021にて対外発表を計3件行った。（和気・森本・加藤）

2. 学術情報リテラシー支援

①大学教育における教員と図書館員の連携をテーマとする図書館情報学に関する研究論文のレビュー（採択済）を2020年9月に予定されていた国際学会で口頭発表する準備を進めていたが、2021年9月に延期になった（オンライン開催）。現在は、この発表の準備を進めている。②国外の大学教育における教員と図書館員の連携構築に関するケース・スタディについて、コロナ禍の終息を待って、対面による聞き取り調査の準備を進めていた。だが、オンラインによる聞き取り調査に切り替えて計画を作成し直し、調査実施のための最終調整をしている。③三重県内の高等教育機関の図書館における情報リテラシー教育の現状調査については、コロナ禍への対応にともなう各大学図書館の業務逼迫を鑑みて、実施を2021年度以降に延期することとした。④三重大学附属図書館が実施する情報リテラシー教育の現状と課題について、図書館職員が担当する学習支援として、学外の高等教育研究の研究者らとともに2021年3月の大学教育研究フォーラム（主催：京都大学高等教育研究開発推進センター）で口頭発表し、今後のあり方を検討するための準備とした。（長澤）

3. 附属図書館所蔵資料に関する調査研究

例年、三重大学附属図書館所蔵の和古書の調査と整理を行っていたが、2020年度は新型コロナウイルス感染症の拡大予防のために実施ができなかった。また、例年行ってきた館蔵資料をつかった展示も行えなかった。（吉丸・中川）

4. 附属図書館の職員のためのスタッフ・ディベロップメント

①2019年度と同様に附属図書館の職員（時間外アルバイトの学生を含む）を対象として3回のスタッフ・ディベロップメント（SD）の実施を予定していたが、附属図書館の利用サービスの担当者との検討をもとに、年度内の実施を見送った。②図書館サービスWGについては活動計画を変更し、2019年度の附属図書館SDで提案された改善策を参照しながら、附属図書館内の学習支援環境の整備を重点的に進めることとした。その中で、コロナ禍における図書館サービスのあり方についても併せて検討した。WGのメンバー（教職員及び時間外アルバイトの学生）による月例の打ち合わせ（2020年10月29日及び12月14日、2021年1月20日及び2月22日）をもとに、附属図書館1階のラーニングコモンズに備える学習のための小道具の選定を行った。附属図書館SD及び図書館サービスWGの現状と課題については、前述の大学教育研究フォーラムにおいて、事業2とともに発表した（2021年3月）。③附属図書館の1階の壁面を用いて学内の学習・研究成果を発信する学内の他部局との連携プログラムについては、2021年度の実施に向けた準備として、展示のあり方や評価についての文献調査を行った。（長澤）

室員の活動

【地域貢献】

・長澤多代 桑名市教育委員会 桑名市立図書館 図書等選定審査委員（副委員長）

【外部資金による研究】

・長澤多代「大学教育における教員と図書館員の連携：アアルト大学のケース・スタディをもとに」科学研究費補助金・基盤研究C，2019年度～2021年度。

【研究発表（口頭発表）】

・長澤多代「大学図書館職員による学習支援：三重大学附属図書館における情報リテラシー教育とスタッフディベロップメントをもとに」／林透，長澤多代，清水栄子，宝来華代子，我妻鉄也，川島啓二「正課教育と正課外教育をつなぐ学習支援に関する総合的研究序論」〔参加者企画セッション（企画者・話題提供者）〕，第27回大学教育研究フォーラム（オンライン），京都大学高等教育研究開発推進センター，2021.3.17.

・森村吉貴，近堂徹，尾崎拓郎，森本尚之「大学ICTのための『ユーザサポート』の現在と将来を考える：ユーザーコミュニケーション部会発足のご報告」，大学ICT推進協議会2020年度年次大会，2020.12.10.

・森村吉貴，近堂徹，尾崎拓郎，森本尚之「情報活用能力の向上のための学生への人的支援のありかた～2020年度におけるITサポートデスクの活動～」，2020 PC CONFERENCE，2020.8.18.

・和気尚美，宮下伊吉「オンラインTA研修の実施およびフォーカスグループインタビューを通じた研修設計改善の取組」大学教育改革フォーラム in 東海，2021.3.6.

【その他】

- ・長澤多代 国立国会図書館『カレントアウェアネス』編集企画員
- ・長澤多代 一般社団法人大学教育学会 広報委員会委員